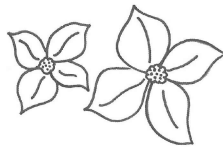




やまぼうし



社会福祉法人 市島福祉会

認定こども園 いちじまこども園

〒669-4321

兵庫県丹波市市島町上垣138-1

(☎) 0795-85-2330

(fax) 0795-85-2335

http://www.ichijima-kodomoen.com

こども園HP



いきよう
ちからいっぱい
じぶんらしく
まっすぐに

体を動かすって楽しいな！

まだ暑い日もありますが秋らしくなってきました。子ども達も過ごしやすくなり戸外に出て体を動かして遊んでいます。「よいいどん」と友だちと走ったり、「負けないぞ」と玉をたくさん投げたり園庭に歓声が上がっています。「やってみたい！」「おもしろそう」と子どもが自ら心も体も動かしたいと思える環境を作っていく、みんなで一緒に楽しめるようにしていきたいと思っています。

キンダー

(3・4・5歳児)

朝の自由遊びの中で色々な運動遊びを楽しんでいます。大縄跳びを友だちと一緒に跳んだり、バトンを渡し合って走ったり、跳び箱を跳んだり「もう一回しよか」「やったー勝ったー」と友だちや保育者と一緒に行い、思い思いに楽しんでいます。そして、その楽しさを仲間と共有できるように、ルールのある遊びや、力を合わせてする遊びなどをクラスでも取り組んでいきたいと思っています。

「いっぱい入れるぞ〜」



▲お友だちとよーいどん！！

ナーサリー (0・1・2歳児)

毎朝大好きな体操をしています。保育者が体を動かすのを見て同じように真似たり、覚えて自信満々に動かしたりしています。戸外では保育者に追いかけてもらうのが大好きでいっぱい走ったり、少し高い台に登ったりします。保育者と一緒にする安心のもとで、思いきり体を動かす心地よさを感じていくようにすすめています。



▲みんなで手をフリフリ♪



▲はしるのだ〜い好き！

にんじゃカニ参上！！

3, 4, 5歳児合同で、「うちゅうDEダンス」にんじゃカニという体操をしています。学校で行われる市民運動会で楽しみたいと思っていますので、ご声援の程よろしくお願いします。

にんじゃカニ〜！



倉橋惣三の言葉

学問も必要だが、それだけでは

子供の^{とも}侶にはなれない。

ことによると子供から

段々離れこそすれ、

子供と同じ調子に

和合することは出来ない。

すべての子供は

生まれながらの詩人である。

我々も心に

この詩人的要素がなくては、

子供と真に溶和することは

出来ないというのです。

〔幼稚園雑草〕より

(解説)

子どもが見ている世界。小さな手のひらから差し出された石ころやお花には、その子のどんな思いがあるのでしょうか。その子の心が動いている詩的世界が垣間見えて応じる時、子どもの心も私の心も力強く動き出すのです。

倉橋惣三(1882-1955)

「日本のフレイブルであるいは「日本の幼児教育の父」と呼ばれる幼児教育学者。倉橋が展開した子どもの心に徹底的に寄り添い、子どもの遊びや自発性を重視した幼児教育論は、まさしく現代に通じるもの。誘導保育論が特に有名である。

